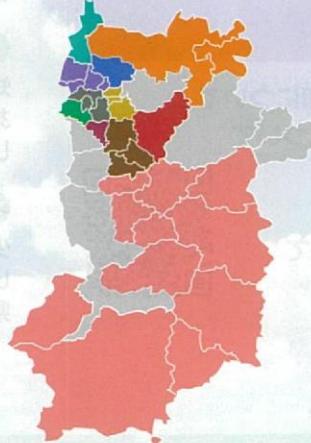
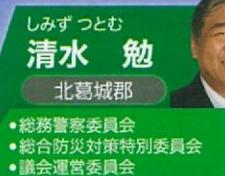




山下知事とともに、 県民目線の 「奈良県大改革」に 挑みます!



メンバー紹介



・総務警察委員会
・総合防災対策特別委員会
・議会運営委員会



・建設委員会
・少子化対策・女性の活躍促進・
スポーツ振興対策特別委員会



・厚生委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会



・総務警察委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会
・議会運営委員会



・厚生委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会



・経済労働委員会
・少子化対策・女性の活躍促進・
スポーツ振興対策特別委員会



・文教くらし委員会
・総合防災対策特別委員会

奈良県議会会派「日本維新の会」です。

4月の選挙では、皆さんからのご信託をいただき、メンバーの数も14名となりました。

改選後初となる6月定例会では、この維新の議員たちが本会議や常任委員会で
積極的に発言や提言を行いました。

さらに私たちは会派として、県議会議員の月額報酬2割削減案を単独提案しました。

これまで少子会派だったので、皆様に維新の存在意義を感じていただく機会は
少なかったと考えますが今任期は違います。

採決の結果は議長を除く42名が評決を示し、賛成16、反対26。

自民党・無所属の会、公明党、立憲民主党が反対を致しました。

私たちは6月定例会初日に提案理由を述べ、他の議員にも理解を求めるのですが、
この反対をした議員たちはことあるごとに、議論すら拒否する始末です。

報酬を下げるのが嫌だからと議論することさえ拒否するこの姿を

県民の皆さんはどう思われるでしょうか？

こんな奈良県議会でいいのでしょうか？

私たちの任期は始まったばかりです。

旧態依然の奈良県議会の実態を県民の皆様に包み隠さずお知らせし、

山下知事とともに県民目線で今必要な改革に全力で取り組みます。

今後の私たちの活動をご注目ください。

令和5年 6月定例会

奈良県議会会派「日本維新の会」

議員報酬2割削減 条例改正案を提出

議員別の表決結果

議員報酬 2割削減案	自由民主党・無所属の会																		日本維新の会										議 決 結 果
	永川口	若金山	池田	西川	乾	米田	粒谷	田中	荻田	岩田	中野	井岡	星川	松木秀一郎	山田洋平	清田典章	閑本真樹	福西工藤	中川原山	小林佐藤	清水藤田	甲斐義博	大國良次	阪口賀文	藤野幸穂	森山山村			
議員報酬 2割削減案	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決

○=賛成

×=反対

共=日本共産党

令和5年 6月定例会

代表質問

一部抜粋

松尾 勇臣 議員



- ① 関西広域連合への全部参加について
- ② 令和5年度予算執行査定について
- ③ 女性の活躍促進について
- ④ 子育て支援について
- ⑤ 描く産業の成長戦略について
- ⑥ 身を切る改革について



① 関西広域連合への全部参加について

知事は関西広域連合への全部参加の決断をされました。もう少し分かりやすい説明と、手続き、費用、時期、県民生活への効果、関西でめざすポジションについて質問しました。

③ 女性の活躍促進について

知事は女性の働きやすさを追求していくと公約され、人口減少社会において核心を突く公約であると思います。まずは、女性に偏っている家事や育児の負担を減らし、女性の就労をさらに支援するための取り組みについて質問しました。



④ 子育て支援について

少子化は「静かな有事」とされ、国の大きな課題であり、地方自治体にとっても同じです。「高校授業料の無償化」をはじめ公約の柱であった子育て支援について、県の特色をどのように打ち出していくのか、具体策を含め質問しました。



一般質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県の観光交通戦略について
- ② 「空の移動革命」について
- ③ 奈良県のGX推進について
- ④ 奈良県産材の利用促進について
- ⑤ 西奈良県民センター跡地について

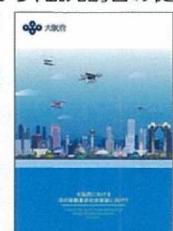
「空の移動革命」について

質問 大阪・関西万博に向け、大阪府では空飛ぶクルマの実現に向け、積極的に取り組みを進めています。

奈良県でも大阪府や県内自治体と連携を取り組むべきでは。

答弁 空飛ぶクルマは、人の移動や物流に変化をもたらし、ビジネスへの広がり、観光誘客の促進、また公共交通機関としての利用も期待されています。一方、機体の技術開発や法制整備、住民理解など、実用化に向けた課題も多くあります。実現可能性などについて大阪府等とも連携し、ともに検討していきます。

「大阪府における空の移動革命社会実装にむけて」パンフレット



原山 大亮 議員



- ① 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催における県立橿原公苑と橿原市営橿原運動公園の整備・活用について
- ② 奈良県立医科大学附属病院の駐車場について
- ③ 都市計画道路橿原運動公園線の整備について

県立橿原公苑と橿原市営橿原運動公園の整備・活用について



質問 これまで、県と橿原市で橿原公苑と橿原運動公園の敷地の全部交換等の計画が進められてきましたが、費用負担等の諸条件などは、どのような考え方のもと進めてきたのか、また今後はどう進める予定なのか。

答弁 橿原市へは用地及び施設の資産評価額による精算や施設の一体的運営に向けた協議会の設置等の考えを提案しましたが、市の懸念は払拭されず、合意に至っておりません。今後は、橿原公苑を国民スポーツ大会等の主要会場として活用するとともに、大会後も見据えた多様な利用を想定した改修内容について具体的な検討を進めています。

小林 誠 議員



- ① 西和医療センターの移転・再整備について
- ② 大和川における遊水地事業の整備状況について
- ③ 県道法隆寺線のバリアフリー化について
- ④ 離婚後の面会交流への公的支援について
- ⑤ 特別支援学級の充実について

特別支援学級の充実について

質問 発達障害者等を含む支援が必要な子ども達がいる特別支援学級の充実について、教職員の配置をどのように考えていますか。

答弁 今年度から県教育委員会では、採用する小学校教員に対し、特別支援学校教諭二種免許状の取得を努力義務とすることで、専門性の習得が求められる特別支援教育の充実を図ります。今後も法に基づき配置に加え、障害の種別や程度に応じて加配教員、非常勤講師を配置するなどして、特別支援学級や通級指導を充実させていきます。



委員会 報告

各議員の詳しい質問内容は
QRコードの動画をご覧ください。

総務警察委員会



清水

原山

厚生委員会



福田

工藤

建設委員会



松尾

中川

小林

経済労働委員会



佐藤

松木

清田

文教くらし委員会



福西

関本

星川